

平成30年度北方四島交流第2回一般訪問事業実施結果概要

8月23日から8月27日の日程で山田 一功団長を含む計62名が国後島、色丹島を訪問しました。

訪問団は、全国の返還運動関係者（都道府県民会議構成員）を中心に編成され、国後島では、日本人墓地の墓参、島内視察（教会、スポーツ施設、こども園、図書館、商店、博物館）、景勝地視察（ろうそく岩）、ホームビジット、住民交流会等を実施しました。

色丹島では、日本人墓地の墓参、島内視察（工場、学校、商店）、景勝地視察、住民交流会等を実施しました。

住民交流会について、訪問主管県である山梨県が中心となって、国後島においては、雅楽の演奏・体験、茶道の披露・体験、ちぎり絵制作を実施しました。

また、平成29年度において山梨県で受入事業を実施していることから、受入事業の写真をスライドで上映するとともに、山梨県に訪問した北方四島在住ロシア人により感想発表を行いました。色丹島においては、雅楽の演奏・体験、茶道の披露・体験を実施しました。



茶道体験（国後島）



雅楽披露（色丹島）



ちぎり絵体験（国後島）



日本人墓地墓参（色丹島）